

強制医療の廃止の ロードマップを 進めよう

強制と支配のない公平な医療と福祉への道

弁護士 池原毅和

第63回日弁連人権擁護大会決議

差別的な收容法制度による被害実態の調査・検証と尊厳と被害を回復させる法制度の創設

精神科強制入院制度という差別的な制度の廃止と、緊急法理の場合を除いてインフォームド・コンセントが平等に保障されるユニバーサルな医療制度への転換

新規入院の回避と入院者の地域移行を可能にする地域資源の充実

弁護士による退院請求・処遇改善請求の無償援助制度の創設とパリ原則に準拠した審査機関にまで至る審査機関の改善

強制入院をなくすべきか否かの議論
ではなく、

いつまでにどのようにしてなくすか
が問われている。

強制入院廃止へのパラダイム転換

人権論から

- 障害者権利条約 12条、14条、17条、25条
- 自由の制限が許される治療のための合理的必要最小限度のラインを引くことができるという幻想からの目覚めと反省
- 適正手続化すれば人権は守られるという幻想からの目覚めと反省

被害実態から

- 強制入院がもたらすトラウマについての国際的認識
- 日弁連の被害実態調査

強制の反治療性

被害実態調査から

- 嫌悪感が68%と最も多く、恐怖心・喪失感・絶望感がいずれも60%を越えた。50%がトラウマとして残っていると回答した。
- また、嫌悪感・恐怖心・喪失感・絶望感にとっても当てはまるとの回答が70%近く、トラウマにとっても当てはまるとの回答が59%
- 「人を信じられなくなった」、「死にたくなった」、「人としての尊厳を奪われた」、「人権を侵害された」、「嫌な思いが強くて言葉にできない」、「人生のどん底に落ちた感覚」、「愚かさを感じた。思い出したくもない。」、「思い出すと情けなく涙が止まらなくなる」、「生きる目的がなくなった」、「自尊心が、日々なくなっていき、いつしか気にならなくなった」、「私の人生は、もう終わった…と感じた」
- プライバシー侵害、暴言、暴力、侮辱、性的被害、無視、通信面会制限、隔離拘束、入院の長期化、外出制限、電気ショック、不妊手術、薬の副作用、

精神保健に関する
法制度の改正等

精神科医療・福祉の構造改革

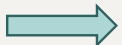
強制入院の段階的廃止
= 任意入院を除く精神病床の大幅削減・閉鎖

自立した地域生活を支える地域医療・福祉サービスの
開発・拡充と【差別偏見のない社会の実現】

2021年

(短期的工程)

- ・国選代理人制度の創設
- ・精神医療審査会の抜本的改革
- ・入院要件の厳格化
- ・【被害実態調査と被害・尊厳回復の法制度の創設】



- ・措置入院：①自傷他害のおそれの即時性・切迫性を要件とする
②軽微な法益侵害行為の除外
- ・医療保障入院：①強制によらない全ての支援を尽くしていること、②精神疾患の重篤性、③入院治療による症状改善の高度の蓋然性、④入院治療より制限的でない他の代替手段の不存在

予算・人材の
地域移行

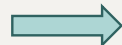
(行政による積極的
かつ計画的な政策)

- ・福祉サービスへのアクセス確保
- ・【総合・一般病院での受診の適正化】
- ・訪問診療・往診・ACT等の拡充
- ・当事者運営型事業所の展開
- ・【合理的配慮】・雇用環境の整備
- ・当事者の意思を反映した医療福祉(対話中心、ピア・サポートなどを積極的に)
- ・オンブズマン制度の拡充
- ・【町の中心に交流・相談拠点】

2025年

(中期的工程)

- ・強制入院期間の法定
- ・強制入院の
国公立病院への限定



- ・強制入院期間の上限を23日に限定
- ・新規の強制入院の受入先を
国公立病院に限定

- ・インフォームドコンセントの徹底
- ・強制入院は一般医療と同じ
緊急法理要件のみ

シナジー効果

- ・安心して暮らせる地域支援
- ・【精神保健をともに考え、排除・差別のない社会に向き合う豊かな地域の形成】

2030年

(最終段階)

- ・精神保健福祉法の廃止
と医療基本法への包摂
- ・パリ原則に基づく
国内人権機関の創設

2035年

多様な人々が生活する地域社会での生活が守られ、医療はその生活を支えるインフラの一つとしての役割を果たす。非自発的な医療は他の診療科と同様に、患者の生命又は健康に重大な危害が現在する場合に緊急法理に基づく法定要件を満たした場合に限定して許容されるようになる。



第63回日弁連人権大会の資料など

- 決議と基調報告書

https://www.nichibenren.or.jp/document/symposium/jinken_taikai.html

- シンポジウム

<https://video.ibm.com/playlist/645462>